



DIAS衛星データ CZCS Chlorophyll_a

1. 識別情報

名称	DIAS衛星データ CZCS Chlorophyll_a
略称	CZCS chl-a
DOI	doi:10.20783/DIAS.141 [https://doi.org/10.20783/DIAS.141]
メタデータID	DIAS_Satellite_CZCS_Ch120230727062010-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
住所	日本, 305-8505, 茨城県, つくば市, 千現2-1-1
電話番号	+81 50 3362 3064
ファクシミリ番号	+81 29 868 2961
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@dias.jp.net

3. ドキュメント作成者

名前	五十嵐弘道
組織名	海洋研究開発機構
電子メールアドレス	higarashi@jamstec.go.jp

4. データ作成者

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

publication : 2010-08-11

7. データセット概要

7.1 序論

The Coastal Zone Color Scanner Experiment (CZCS)は海色の衛星観測を本格的に行った最初のセンサーで海表面のchlorophyll-a濃度を見積もることができる。海表面の植物プランクトン分布変動を把握することが可能である。

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

oceans

7.3 時間情報

開始日	1978-10-30
終了日	1986-06-22
時間分解能	Daily

7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

7.5 グリッド

次元の名称	次元の分割数	次元の解像度
row	4320	9 (km)
column	2160	9 (km)

7.6 地理情報を識別する名称

global

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	ocean color, phytoplankton, primary productivity	No_Dictionary

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

: <http://oceancolor.gsfc.nasa.gov/CZCS/>

ファイルダウンロード : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:141>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上发表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

13. 参考文献